

輪島市景観計画変更(案)の概要

1. 背景と変更の概要

景観計画による規制誘導

平成22年
「輪島市景観計画」

景観法に基づく届出制度や罰則規定を活用し、強制力をもった規制を行ってきました



背景

県「いしかわ景観総合計画」見直し

能登の沿岸部を周遊する幹線道路沿線について、能登らしい里山里海の景観を保全するため**特別エリアに追加指定**する予定です

一般国道249号拡幅に伴う景観整備

拡幅にかかる建替えの際に「輪島・まんなか漆ロード」の協定に基づいた整備が行われてきました

重要文化的景観の選定に向けた取組

大沢町および上大沢町について「**間垣の里**」として重要文化的景観の選定申出に向けて手続きを行っています

変更の概要

特別地域（里山里海）の追加指定

「いしかわ景観総合計画」を踏襲し、沿岸道路沿線を**特別地域（里山里海）**に追加指定するとともに、色彩基準の強化を行います

① 届出要件の強化
右表が届出対象です

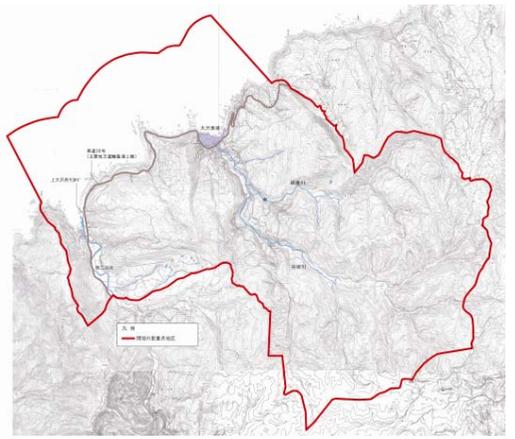
行為の種類		特別地域
建築物の新築、増改築、大規模の修繕・模様替え、色彩変更等	建築面積	200㎡超
	高さ	10m超
工作物の新設等	高さ	10m超
開発行為	開発面積	3,000㎡超

② 色彩規制の強化
沿線の建物の特徴である**黒瓦・下見板張り**の色彩と調和するよう色彩基準を設定します

	郊外部			市街地部			
	外壁		屋根	外観			
色相	2.6R~5YR	0.1R~2.5R 5.1YR~10YR	その他	全色相	0.1R~5Y	5.1Y~10Y	その他
明度	3~7	3~7	3~7	5以下	3~8.5	3~8.5	3~8.5
彩度	6以下	4以下	2以下	1以下	6以下	4以下	2以下

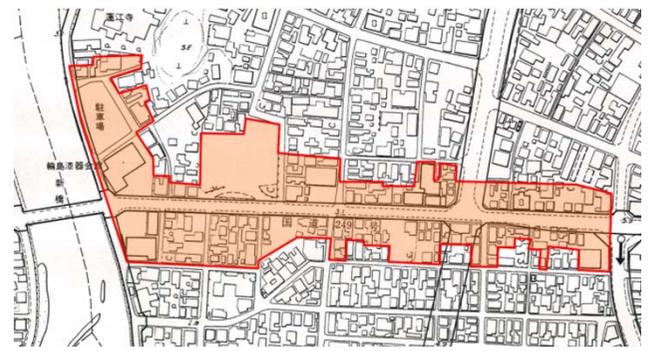
「間垣の里地区」を輪島景観重点地区に指定・景観重要公共施設の指定

景観形成基準を定め、建築物および間垣などの工作物についても、継続的に景観誘導を行うとともに、漁港、河川、道路などの公共施設については景観重要公共施設に指定し、**重要文化的景観**に相應する整備を行います



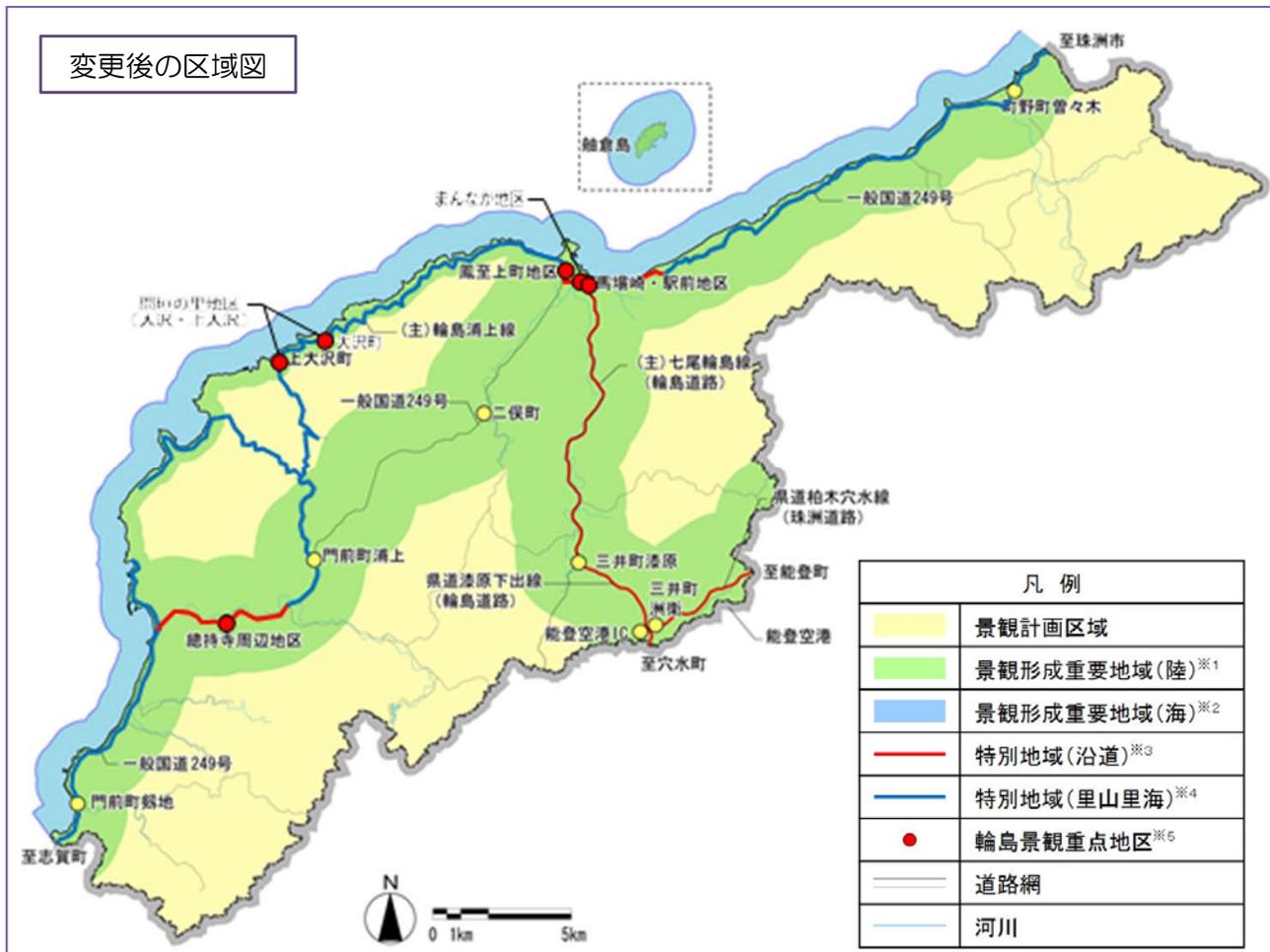
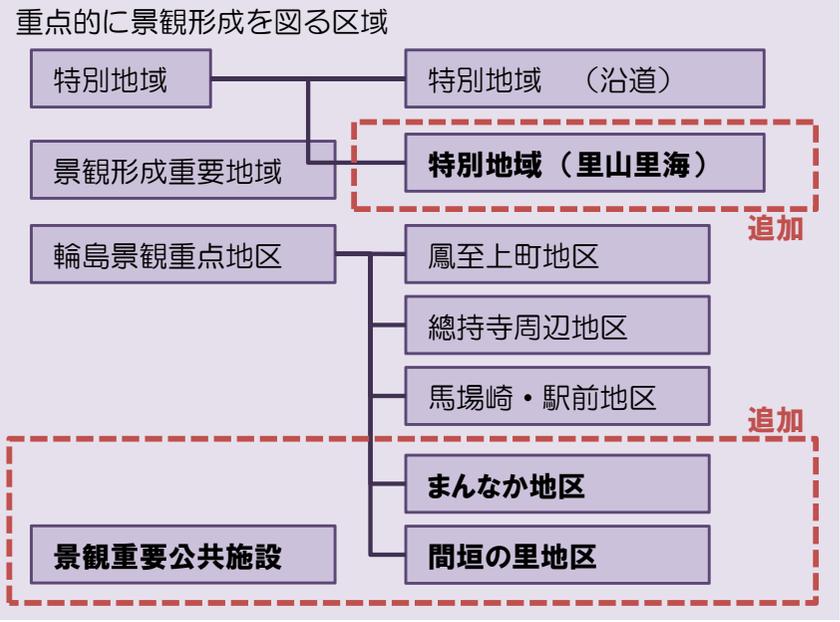
「まんなか地区」を輪島景観重点地区に指定

「輪島・まんなか漆ロード景観まちづくり協定」をもとに景観形成基準を定め、届出制度による**継続的に**景観誘導を行います



輪島市景観計画変更(案)の概要

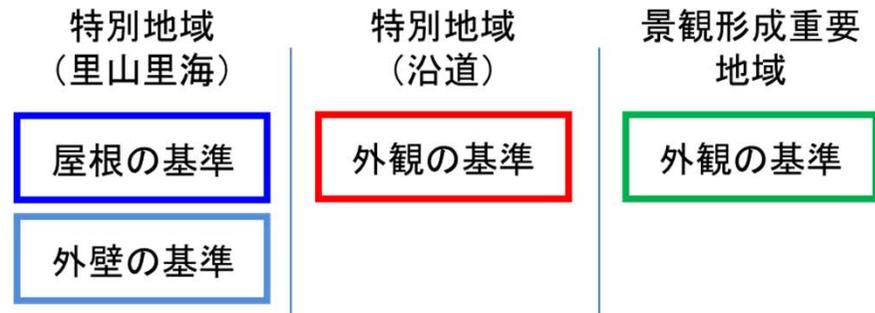
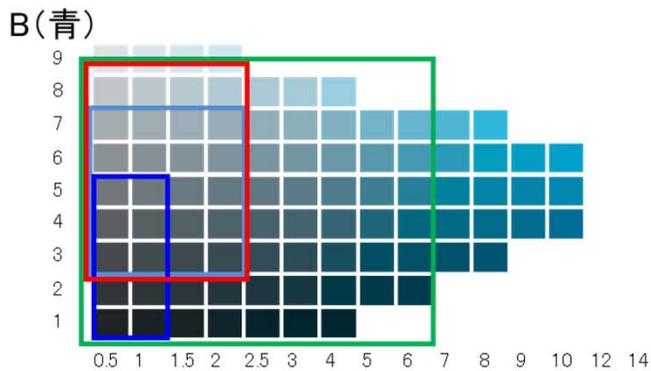
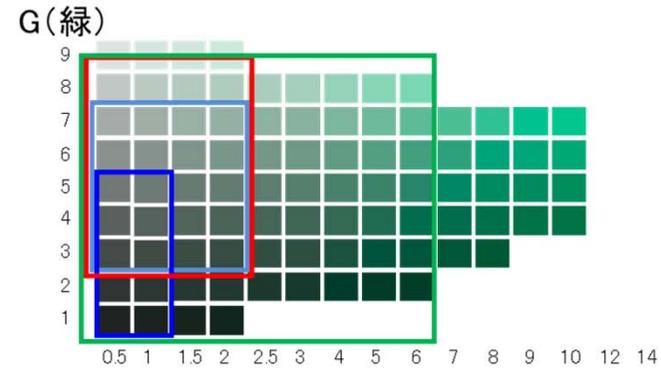
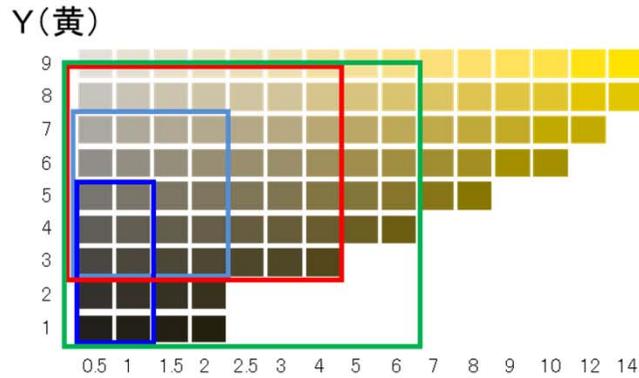
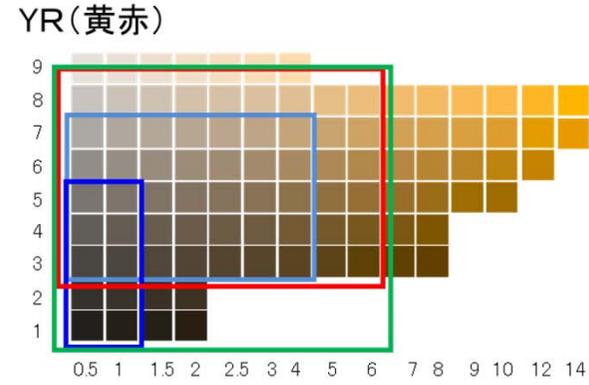
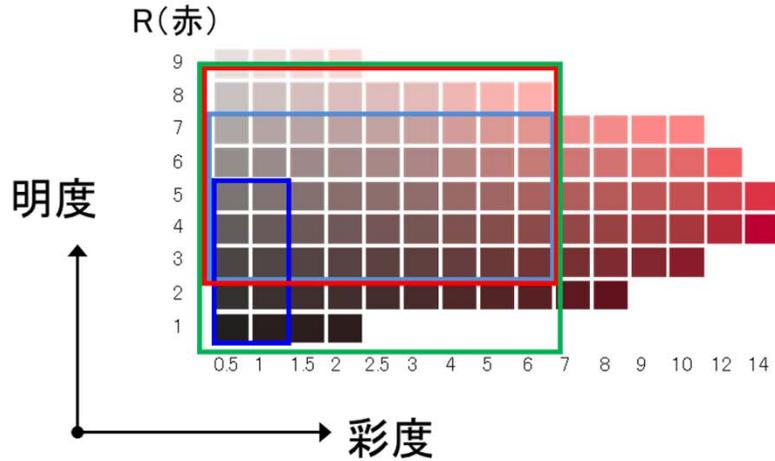
2. 追加指定区域



- ※1 景観形成重要地域(陸)
 (国)249号、(主)七尾輪島線、(県)漆原下出線、(県)柏木穴水線の道路境界線から両側2kmの範囲(海側は汀線まで)、能登空港滑走路の中央線から3kmの範囲
- ※2 景観形成重要地域(海)
 汀線から陸側に500m、海側に1kmの範囲
- ※3 特別地域(沿道)
 各路線の両側100mの範囲
 (主)七尾輪島線、(県)漆原下出線、(県)柏木穴水線の全線
 (国)249号、(主)輪島浦上線の一部
- ※4 特別地域(里山里海)
 各路線の両側100mの範囲
 (国)249号、(主)輪島浦上線、(県)鹿磯港道下線、(県)五十洲亀部田線、(市)道下・深見線、(市)猿山線、(市)五十洲・深見線の一部
- ※5 輪島景観重点地区
 鳳至上町地区、總持寺周辺地区、馬場崎・駅前地区、まんなか地区、間垣の里地区

輪島市景観計画変更(案)の概要

3. 色彩の数値基準(マンセル表色系(JIS Z 8721)による)



※マンセル表色系とは、JIS(日本工業規格)に採用されている国際的な尺度であり、ひとつの色彩を、色相(いろあい)、明度(あかるさ)、彩度(あざやかさ)という3つの尺度の組み合わせによって表現します。